

第54回 VE関西大会

VEと原価企画

～商品企画・開発段階での活動を成功に導くために～

会場とオンラインの同時開催!!

会場参加

2023年2月17日(金)10:00~17:00 □大阪国際会議場 会議室1009

オンライン参加

2023年2月17日(金)10:00~17:00 □Microsoft Teamsによるライブ配信

オンデマンド配信

2023年3月 1日(水)~15日(水) □ネクプロウェビナーによるオンデマンド配信
2月17日の内容に加え、「過去の講演・VE事例等」も配信します

VEと原価企画に関する各社の事例紹介の他、トヨタ自動車の「原価企画」「自工程完結」「チーフエンジニア(CE)制度」に関する講演がございます。

また、今回あらたにトヨタ自動車の「テアダウン」に関する講演も収録しております。

(※詳しくは、最終ページをご参照ください)



西日本支部(関西地区) 運営委員会参画企業・団体

西日本旅客鉄道(株)
(有)大西マネジメント・ソリューション
オムロン(株)
川崎重工業(株)
(株)島津製作所
ダイハツ工業(株)

ナブテスコ(株)
日新電機(株)
(株)ノーリツ
パナソニック(株)
(株)フジタ
三菱重工業(株)

三菱電機(株)
三菱電機エンジニアリング(株)
三菱電機トレーディング(株)
三菱ロジスネクスト(株)
村本建設(株)

順不同

主催 公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部(関西地区)

後援 公益社団法人大阪府工業協会 / 公益社団法人京都工業会 / 公益社団法人兵庫工業会

VEと原価企画

□ 2023年2月17日(金)プログラム

時間	内容
10:00～12:00 (120分)	アップグレードミーティング ここでは、参加者の皆さまの疑問やお悩みについて、パネラーのアドバイスを得ながら解決してゆきます。パネラーからはこれまでの経験をもとに詳細にアドバイスさせていただきます。ぜひ、この機会に皆さまの疑問やお悩みをお聞かせください。VEの導入・定着・活性化に対するお悩み、原価企画や各種VE関連技法への疑問など何でもけっこうです。皆様のご参加お待ちしております。 ※パネラーには、VE/原価企画活動を実践し成果を上げている以下の企業の専門家やコンサルタントの参加を予定しております。 三菱電機・西日本旅客鉄道・オムロン・ノーリツ・ナブテスコ・三菱ロジスネクスト等(順不同) ※申込時に質問や相談事項を記入いただいた方は、優先して対応させていただきます。
12:00～12:55	昼食・休憩(55分)
12:55～13:00	●開会あいさつ 公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部 支部長 田淵 剛
13:00～14:00 (60分)	●基調講演 「原価企画と製品開発の源流段階のVE～ 原価企画の進め方と商品企画段階のVE～」 原価企画は、製品開発の源流段階でのコスト低減活動ではない。原価企画は、顧客にとって魅力的な商品、かつ、企業にとって高収益を提供する商品を実現する仕組みといえる。そこで、原価企画をいかに実現させるか、そして、その有効なツールである源流段階でのVE、特に商品企画段階のVEである“コンセプト・メーカーVE”について、その考え方と進め方を紹介する。 バリューアップ研究所 代表 CVS谷 彰三氏
14:00～14:10	休憩(10分)
14:10～14:40 (30分)	●事例発表 「商品企画段階でのVE適用事例 ～潜在的顧客ニーズの顕在化の実現～」 鉄道車両用ブレーキ/ドア製品における検収設備の新製品を開発する事になった。開発コンセプトを策定する際、潜在的顧客ニーズを顕在化させるために有効な技法として紹介されている「コンセプト・メーカーVE」を適用した事例を紹介する。 ナブテスコ(株)鉄道カンパニー 神戸工場調達部原価管理課 主任VES 藤原 秀行氏
14:40～14:45	休憩(5分)
14:45～15:15 (30分)	●事例発表 「ブラザー工業のテアダウン活動 ～テアダウンの可能性の模索～」 当社ではテアダウン(他社機調査)を原価企画における重要なツールと捉えており、本ツールのポテンシャルを更に引き上げられないかと日々模索している。様々な調査の切り口を試してきた中で、設計上流段階に示唆を与えることの有用性を認識した。今回はテアダウンによる成果の幅を広げるための試みについて、具体事例を交え紹介する。 ブラザー工業(株) 電子技術開発部 東川 玲子氏
15:15～15:20	休憩(5分)
15:20～15:50 (30分)	●事例発表 「スポーツ用品におけるVE手法の適用事例紹介」 スポーツ用具にCFRP(炭素繊維強化プラスチック)が使われ始めたのは半世紀以上前と歴史は古く、常に機能向上のために新規材料を用いた製品開発が行われている。今回は、その商品を保護する機能や視覚的アピールする機能のために用いられる包装資材にもVE手法の視点を広げた事例を紹介する。 ミズノ(株)グローバルイクイップメントプロダクト部 主任技師 山田 雄貴氏
15:50～16:00	休憩(10分)
16:00～17:00 (60分)	●特別講演 「クルマの製品企画で培った”私のモノ作り観” ～チーフエンジニアのもう一つの顔～」 クルマの企画/開発においてチーフエンジニア(CE)は性能/装備等の商品性向上とそれに反駁するコストのせめぎ合いの狭間で行司役を担う。一方、現地現物、ベンチマーク、チームワークは”売れる商品”の具現化において大事な仕事の要素と考える。以上を近年のダイハツでの技術アドバイザー経験も踏まえてお話する。 元トヨタ自動車(株)製品企画室 チーフエンジニア 元ダイハツ工業(株)エグゼクティブ・アドバイザー 細川 薫氏

※2月17日(金)当日は、全ての講演・発表に質疑応答時間を設けております。Microsoft Teamsからもチャットにてご質問いただけます。
※会場での新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、VE関西大会ホームページをご参照ください。

■ 基調講演 「原価企画と製品開発の源流段階のVE ～ 原価企画の進め方と商品企画段階のVE ～」



□ 講演者略歴 バリュアアップ研究所 代表CVSS谷 彰三氏

大学・大学院では一貫して経営工学を学ぶ。1983年 シャープ株式会社入社 本社資材部にてVE全社事務局としてVE技法開発・教育・VE実践活動指導に従事。1992年 原価企画の社内導入のために新設された経理本部原価管理部に異動。VE全社事務局業務も同部に移管。原価企画の全社への導入と国内外事業所でのVE活動実践指導に従事。2015年より現職。

□ 主な著書

『原価企画導入・実践のためのQ&A ～原価企画導入・実践の疑問に答える～』、『商品企画VE ～潜在的顧客ニーズの顕在化技法～』、『実践原価企画活動の進め方 ～フィードバックからフィードフォワード～』、『VEハンドブック』(いずれも共著、その他多数)

■ 特別講演 「クルマの製品企画で培った”私のモノ作り観” ～ チーフエンジニアのもう一つの顔 ～」



□ 講演者略歴 元トヨタ自動車(株)製品企画室 チーフエンジニア / 元ダイハツ工業(株)エグゼクティブ・アドバイザー 細川 薫氏

- ・1979年 トヨタ自動車工業(株)【現トヨタ自動車(株)】入社
- ・1999年 トヨタ第3開発センター、製品企画室、主査(初代セコイヤ担当)
- ・2001年 トヨタ第3開発センター、チーフエンジニア(ダイハツ共同開発プロジェクトに参画)
- ・2002年 トヨタ第3開発センター、チーフエンジニア(世界戦略車IMVの製品企画)
- ・2012年 住友ゴム工業(株) 出向、タイヤ技術本部副本部長
- ・2014年 住友ゴム工業(株) 出向終了、トヨタ自動車(株) 退社
- ・2016年 ダイハツ工業(株) 技術アドバイザーに就任、2021年12月 ダイハツ退任

■ 参加方法・開催日時・開催場所(方法)

参加方法	開催日時	開催場所(方法)	定員
会場参加	2023年2月17日(金) 10:00～17:00	大阪国際会議場会議室1009	70名
オンライン参加	2023年2月17日(金) 10:00～17:00	Microsoft Teamsによるライブ配信	250名
オンデマンド配信	2023年3月1日(水)～15日(水)	ネクプロウェビナーによるオンデマンド配信	

※会場参加またはオンライン参加された方は、オンデマンド配信も参加可能となります。また、オンデマンド配信のみの参加も可能です。
※オンデマンド配信内容は次頁を参照ください。

■ 参加費: □一般: 16,500円 □会員/会員の紹介/後援団体の会員/VE有資格者: 15,400円

<消費税・資料代含む> ※参加費は参加方法に関わらず同価格となります。

※大会資料には、2月17日当日の資料の他、オンデマンドのみで配信する過去の講演・VE事例等の資料も含まれます。

※大会資料はPDFデータを別途ダウンロードいただく形となります。開催日前にダウンロード方法をご案内します。

■ 締切日: 2023年2月10日(金)

※締切日前でも定員に達し次第受付を締め切りますので、できるだけお早めにお申込みください。

■ 2月17日(金)の会場

大阪国際会議場【グランキューブ大阪】

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51

公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。

■ 電車

- ・京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口)すぐ
 - ・JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
 - ・JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
 - ・阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
 - ・Osaka Metro「阿波座駅」(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約15分
- ※その他、「リーガロイヤルホテル」とJR「大阪駅」桜橋口の間でシャトルバスが運行されており、ご利用いただけます(15分間隔)、ただし、混み合っておりますので、シャトルバスをご利用の場合、お時間に余裕をもってお越しください。



第54回VE関西大会

検索

お申込みは、日本VE協会HPへ(www.sjve.org)

締切日: 2023年2月10日(金)



公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会

Society of Japanese Value Engineering

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル6階
TEL: 03-5430-4488 E-mail: info@sjve.org

■ オンデマンド配信:下記の期間であれば、興味のある録画をいつでも、何度でもネット上でご視聴いただけます。

- 配信期間:2023年3月1日(水)～15日(水)15日間
※会場参加またはオンライン参加された方は、オンデマンド配信も参加可能となります。
※オンデマンド配信のみの参加も可能です。
- 配信ツール:ネクプロウェビナー (アプリのダウンロードは必要ありません)
- 配信内容:2月17日(金)当日のプログラムの録画/過去の講演・VE事例等の録画(以下参照)

内 容	時間(分)
①スペシャル講演	
「トヨタにおける「品質」と「原価」の起源と進化」 元トヨタ自動車(株) 森浩三氏	80
「トヨタのCE(チーフエンジニア)制度 ～車両開発組織と開発の流れ～」 元トヨタ自動車(株) 山本靖雄氏	55
「トヨタのテアダウン活動」 ※本講演は、西日本支部テアダウン研究会で収録したものです。テアダウン研究会の紹介も収録しております。 元トヨタ自動車(株) 山本靖雄氏	30
②VEと原価企画	
「経営に直結した原価企画とVEの効果的活用」 バリューアップ研究所 代表 CVS谷 彰三氏	55
「製品企画から量産中の製品に至るまでの原価企画VE活動」 三菱電機(株)高周波光デバイス製作所 総務部 資材課 専任 VES木村達也氏	30
「ノーリツの原価企画とVE推進活動」 (株)ノーリツ 資材購買本部 原価企画部 部長 VES川内一哉氏	25
「開発上流におけるVE適用の仕組み構築による経営貢献」 三菱電機(株)資材部 原価企画グループ グループマネージャー CVS玉山 等氏	25
③VE及び関連技法	
「東京ガスのVE挑戦記～東京ガスにおけるVE導入と定着の取り組み」 東京ガス(株)資材部調達企画グループ VES伊藤学氏	25
「訪問看護ステーションにおけるサービス価値向上のためのVEの適用」 大阪学院大学教授(大阪府立大学名誉教授)VEL山本浩二氏他	25
「中国の海外進出工場との製造プロセス改善VE」 三菱重工業(株)GTCC事業部 高砂調達部 SCMグループ 主席技師 VES曾我部 誠氏 (解説:赤城エンジニアリング 代表 CVS赤城 弘一氏)	30
「VEによる設計ノウハウ伝承と意識改革 ～救急車用ストレッチャーに学ぶ～」 (株)松永製作所 開発技術部 開発課 係長 和田 集太氏、主任 鈴谷 爽真氏 (解説:(有)大西マネジメント・ソリューション 代表取締役 CVS大西 規生氏)	30
「ノーリツにおけるテアダウンの活動事例 ～「まずはやってみよう」から「気づき」の拡大へ～」 (株)ノーリツ 資材購買本部 原価企画部 企画グループ リーダー VEL清水 学氏 (解説:(株)ノーリツ 資材購買本部 原価企画部 部長 VES川内 一哉氏)	30

交通障害時、感染症急拡大時、及びオンラインツール障害時の対応について

- ・大会当日、天候不順等に伴う交通障害が発生した場合や新型コロナなどの感染症が急拡大した場合など、会場での開催をやむを得ず中止することがございます。
※会場での開催を中止した場合は、オンライン配信、または後日のオンデマンド配信で視聴願います。
※会場での開催を中止した場合は、アップグレードミーティングは中止とします。
- ・大会当日、弊会またはお客様のいずれかまたは両方のインターネット回線等の影響により、画像・音声がかかることがあります。
- ・大会当日、オンラインツール側の接続障害等不測の事態が発生した場合、オンライン配信を一時中断またはやむを得ず中止することがございます。あらかじめご了承ください。
※中断または中止した場合は、オンデマンド配信で視聴願います。